

#2021

BARBER



#No密で
学校生活



ESTHETIC



HAIR MAKE



ひぐらし Higurashi

Vol.2
2021.09

学校法人国際共立学園 学園報

CONTENTS

02-03 | 学園沿革
国際理容美容専門学校新校長挨拶

04-05 | インタビュー特集シリーズ
『世代を超えて』

08-09 | KOKUSAI NEWS ②

06-07 | KOKUSAI NEWS ①

10-11 | 育友会より
後援会・校友会(KBF)より

#Lonely



KOKUSAI



BEAUTY



PATISSIER



CHEF

The History of KOKUSAI

1955

- 社団法人国際理容協会立国際高等理容学校を設立
 - 初代校長・松村 重貴智 就任
- 東日暮里(現在地)に鉄筋三階建て新校舎新築

1960

- 第1回 文化祭開催
- 日暮里の現在地に鉄筋3階建て校舎新築(後に4階部分増築)
- 米国の国立理容学校連盟へ加入

1965

- 学校創立10周年記念式典を尾崎記念館で挙行政
 - 第二代校長・吉田 實 就任
- 国際高等理容美容学校後援会 発足
- 学園報「ひぐらし」創刊

1970

- 学園報「ひぐらし」創刊

1975

- 学校創立20周年記念式典を挙行政
- 学校主催第1回ヨーロッパ研修旅行
- 東京都第1回目の専門学校の認可を得て、校名を国際理容美容専門学校と改称
- 国際理容美容専門学校理容師美容師無料職業紹介所 労働大臣より認可される

1980

- 第1回専修学校国費留学生受け入れ校に指定される
- 西日暮里に第2校舎 新築落成
- 文部省の専修学校教育内容改善研究協力事業の協力校になる
 - 第三代校長・中村文雄 就任

1985

- 創立30周年「国際を育ててくれた方々をお招きする集い」を椿山荘にて開催
- 国際理容美容専門学校同窓会を校友会(K・B・F)と改称
- 国際理容美容専門学校PTAを育友会と改称

1990

- 創立35周年記念事業として本校舎 新築落成
- 全国に先がけて理容2年制科、美容2年制科、美容高等科(3年制)をスタート

1995

- 学校創立40周年記念式典を挙行政
- 第1回 美翔祭 開催
- 第3校舎建築落成式を挙行政
 - 中村先生による美翔祭時の一斉放送
- インターナショナルCIDESCOスクール認定校となる
- 文部省委託事業平成15年度先進的教育研究事業
 - 「理容美容専門学校におけるアライアンス型e-Learningの導入実践」

2000

- 学校創立50周年記念式典をニューオータニで挙行政
- 第4校舎建築落成式を挙行政
 - 第四代校長・鈴木政信 就任

2005

2010

- 学校創立55周年を迎える
- 新館(第5校舎) 落成
 - 第五代校長・和田美義 就任
- ビューティアーティスト科を設置
- 文部科学大臣より3科(理容科・美容科・ビジネス美容科)が職業実践専門課程の第1回目の認定を受ける



2015

- 学校創立60周年を迎える
- 文部科学省委託事業平成27年度～29年度
 - 「成長分野における中核的専門人材養成等の戦略的事業」受託・発表
- 美容科に産学連携実践型コースを開講
- ビューティアーティスト科単独による技術研修(LA)実施



2020

- 国際共立学園高等専修学校 開校
 - 美容師科に加え、製菓衛生師・調理師科を設置する
 - 初代校長・増田律子 就任



2021

- I特定非営利活動法人私立専門学校等評価機構による第三者評価修了
- ICTによるオンデマンド型授業の本格導入が始まる



繰り返し受講できるオンデマンド授業の様子 学習進捗度が見える化

- 休刊していた学園報”ひぐらし”を復刊
 - 第六代校長・工藤佑輝 就任



国際理容美容専門学校
第六代 校長
工藤 佑輝

新校長 就任挨拶

現在、新型コロナウイルスの影響が世界的に残る中、各種業界・業態には変革が求められております。特に教育業界においては、今まで当たり前に行ってきた対面授業に代わり、オンライン・オンデマンド型授業の導入がICTによって加速し、新たな教育スタイルへと変化が進んでおります。当校においても、いち早くオンデマンド教育を取り入れ、学修の空白をすることなく対応できていることは、在校生の応用力や適応力もさることながら、教職員を始めとする講師・業界関係者・保護者の皆様のご理解とご協力があったからこそ成立できているものだと実感しております。

66年の歴史ある本校には、「身」に「美」をまとうと書く「躰」という校是があります。この言葉こそ、永きに渡り国際理容美容専門学校の教育の基本となるものであり、今日の各業界からの当校への信頼は、この躰教育を実践してきた成果であると言えます。

「躰」とは、**お客さまのために心がける自分。そのために自らを磨き続けることのできる自分。**を作り上げることであります。そして「躰」の本質を理解し、追求する姿勢を持つ人材を輩出することが高等教育機関としての本校の使命であると考えております。

冒頭で述べた通り新型コロナウイルスの影響は、これまで経験したことのない状況をもたらすと同時に、社会生活を一変し、私たちは新たな社会課題に直面しております。取り巻く環境が目まぐるしく変化し、先行きが不透明な激動の時代、いわゆる『VUCAの時代』を生き抜く力を身に付けることが必要となります。だからこそ、**未来のために心がけ、自らを磨き続けることのできる人財**が求められているのだと思います。

国際理容美容専門学校は、「躰」の教育を柱に、“夢を叶える、人づくり。”を教育のテーマに掲げ、よりよく変えていくべきものと、変えてはならぬものを見定め、KOKUSAIの不易流行を見極めつつ邁進していく所存です。

結びに、現下の状況においても充実した教育環境・内容を学生に提供すべく、教職員一同心を一つにして、学生・生徒たちの教育に邁進していくことをお誓いし、就任の挨拶とさせていただきます。

『こんな時代だからこそ、やることのできて感じる喜び。』

編集部 お二人の現在について聞かせてください。

姉・美穂さん 東京美容研究所というブライダルヘアメイクの会社で働いています。仕事の内容は新郎新婦のヘアメイクで、今はメイクをメインに施術をしています。もう少し経験を積むとヘアの仕事も担当させてもらえるようになります。その他には、参列者様の和服の着付けなどもさせていただいています。

編集部 卒業してすぐに今の会社に入社したのですか？

姉・美穂さん 卒業してから1年くらいは美容室で働いていたのですが、高校生の時からブライダルの仕事をやりたかったというのもあって、思い切って転職しました。

編集部 今はコロナ禍で結婚式とか大変じゃないですか？

姉・美穂さん 昨年はけっこう厳しかったですが、今年は去年延期した方も多く結構忙しいです。

妹・美紀さん 私は今理容科の2年生です。ちょうどコロナが始まった年に入学だったので、行事が中止になってしまったり、授業がオンラインになったり大変でした。

編集部 コロナ禍で本当にいろいろなことに影響が出ていますよね。そんな中で今仕事をしていて、楽しい瞬間はどんなときですか？

姉・美穂さん 結婚式は一生に一度のイベントですし、特に最近はコロナ禍で式が延期になっている方が多いので、式を挙げることができた喜びの顔を見たときがやってよかったなと思う瞬間ですね。

(右) 美容科卒業生(2018年卒業) 米村 美穂さん
株式会社東京美容研究所 勤務

Special Interviews 世代を超えて～姉×妹～ Across the generations

(左) 理容科2年(2020年入学) 米村 美紀さん

『いつでも親身になってくれる。それがKOKUSAIを選んだ理由。』

編集部 最初に入学したのはお姉さんですが、そもそも美容の道を目指したきっかけとKOKUSAIを選んだ理由を教えてください。

姉・美穂さん 将来の仕事に何をしたいか考えたときに、『人を笑顔にする仕事』がしたいと思って美容の道に進もうと思いました。KOKUSAIを選んだのは、体験入学に参加した時に担当してくれた先生の印象が良かったからです。他の学校もいくつか体験入学に参加したのですが、先生の印象がそっけないというか…。そんな中でKOKUSAIの先生は親身に对应してくれたのが決め手になりました。

編集部 お姉さんが美容学校に通っているのを見て妹さんはどう思っていましたか？

妹・美紀さん 毎日授業の準備とかで大変そうだなと思っていました(笑)。家で(ワインディング用の)ペーパーを伸ばしてアイロンかけてたりとか(笑)。

編集部 それ、理美容学校あるあるですね(笑)。同じ業界に進路を決めるときにお姉さんに相談はしましたか？

妹・美紀さん 小さい頃から髪の毛をいじるのが好きで、実は私の方が先に美容師になりたいと思っていました。でも先にお姉ちゃんの方が美容学校に進路を決めて、「いいなー」と思っていました。自分が進路を決めるときには、お姉ちゃんに通っているKOKUSAIの雰囲気とかはいろいろ聞いたりしました。

編集部 お姉さんは、妹さんが家で練習しているのとか見たり、技術を教えてあげたりはするんですか？

姉・美穂さん 入学前は教えてあげたりはしたんですが入学後は理容と美容でやり方が少し違うところもあるのであまり教えたりはしていません。家ではシェービングの練習で実際にやってもらっています。すごく気持ちいいです(笑)。

編集部 先ほど小さい頃から美容師になりたかったという話をしていたのですが、美容科ではなく理容科を選択したのはなぜですか？

妹・美紀さん 最初は美容科に進学したいと思っていましたが、KOKUSAIの体験入学に参加したときに全科の授業内容の話を聞く機会がありました。そのときに初めて「シェービング」の技術のことを知って、「これをお客様にやりたい!」と思って理容科を進路を変えました。

編集部 実際に理容科に入学してみようですか？

姉・美穂さん 思った通り、シェービングの技術は楽しいです。実際に刃物を肌に当てて施術するので緊張感もありますし、技術の細かさがすごいと思いました。

編集部 お姉さんにお聞きします。KOKUSAIの学校生活で一番印象に残っていることはなんですか？

姉・美穂さん 美翔祭ですね。大変だったけどその分達成感がありました。

編集部 妹さんからお姉さんに聞いてみたいことはありますか？

妹・美紀さん うーん、そうですね。今のうちやっておいたほうがいいこととか…。

姉・美穂さん 学校生活では、体験入学のスタッフとかボランティアに参加しておくのは大事かなと思います。それがきっかけで他の学科の方と仲良くなることもできるので友達が増えたんですよね。社会人に向けては、今よりも自由な時間がなくなってしまうので今のうちに好きなことをたくさんやっておいた方がいいと思います。



親と子、兄弟姉妹など、世代を超えてKOKUSAIで学んでいる方にインタビューするシリーズ企画。第一回は美容科卒業生である姉、理容科在学中の妹の米村さん姉妹にお話を伺いました。

『人を笑顔にする仕事』をしたい。その想いは同じ。

編集部 姉妹でKOKUSAIに進学していますが、家族が理美容業をやっているのでしょうか？

姉 妹 いいえ、やっていません。たまたまですね(笑)

編集部 お二人は将来どんな未来を描いていますか？

姉・美穂さん 今のところは、現在の職場でもっとたくさんの経験を積んで、お客様をもっと笑顔になってもらえるような仕事を全力でやっていだけいです。

妹・美紀さん 私は人を笑顔にできる理容師になりたい。将来的には一人でサロンをやりたいです。シェービングをやりたくて理容を選んだので、経験を積んでブライダルのシェービングなどもやっていきたいと思っています。

編集部 ブライダルだとお姉さんの業界とつながっていきますね。ゆくゆくは姉妹で一緒にやろうとかは思っていないですか？

姉・美穂さん 今は全然考えてないですね(笑)

編集部 お嬢さんが二人ともKOKUSAI生で理美容業界に進んでいるなんて、ご両親がどう思っているんでしょうね。

姉 妹 聞いたことないですね(笑)

編集部 知りたい!ぜひ今度聞いてみてください!最後に、KOKUSAIの魅力を教えてください!

姉・美穂さん いい意味で先生と学生の距離感が近いところだと思います。親身になって相談に乗ってくれる先生が多いのでそこが魅力だと思います。

妹・美紀さん シェービングにここまで力を入れている学校はあまりないと思う。あとは、できない人わからない人を放っておかないところがいいところだと思います。

編集部 お二人とも貴重なお話、ありがとうございました!

それぞれ違う道ながら同じ想いで理美容の道を選んだ米村さん姉妹。
もしかしたら近い将来、一緒に『人を笑顔にする仕事』をしているかもしれませんね!

ICT教育、本格始動!!

国際共立学園のICT教育推進における取組みが、2021年より本格的に始動し、オンデマンド授業、およびオンライン授業を開始しました。

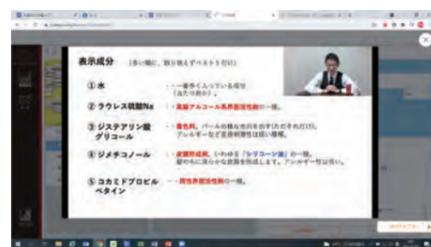


学科においては、ソフトバンクグループが運営するeラーニングシステム「Cloud Campus」を使用し、オンデマンド授業を行っています。なおこの「Cloud Campus」を使用したオンデマンド授業では、学則に沿った単位修得条件が整っていれば単位の取得が可能となります。

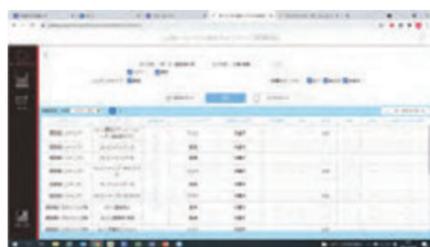
また、学生面談や一部の実技授業においては「zoom」や「Google Meet」等のオンラインミーティングサービスを使用しています。



教科ごとに上図のようなページがあり、選択することで、授業動画、テキストのダウンロード、小テスト等が受けられるようになっている。



実際の授業動画。パソコンでの視聴以外にもタブレットやスマートフォンでも視聴可能。



管理画面では学生個人の習得状況が確認できる。これにより単位の取得の裏付けが可能となっている。

学生の声



理容科 西川凜さん

は校で学校に登校できない期間でも授業を受けることができて助かっています。また、自分のタイミングで受講ができるのもとてもうれしいです。



美容科 堀江彩乃さん

一度受けた授業を何度も復習できるのがとてもいいところです。好きなタイミングで集中して勉強ができるので試験前にも活用しています。

文部科学省後援色彩検定協会 奨励賞を受賞しました!

令和2年度の文部科学省後援色彩検定にて、全国平均76%の合格率に対し、本校学生・生徒の結果(合格率)が89%という高い結果を出すことができました。その結果に伴い、内閣府認定公益社団法人色彩検定協会様より『色彩検定協会奨励賞』という団体表彰を初めて受賞することができました。

学生たちの努力はもちろん、より高い合格率を目指し、ご尽力いただいた外部講師の先生方のお力添えもあり、このような結果を出すことができました。

KOKUSAI(国際理容美容専門学校・国際共立学園高等専修学校)では学生・生徒の成長を第一に、学校・講師が一丸となって授業に取り組んでおります。



校内コンテスト匠すとvol.16、令和3年3月9日に開催!!

令和2年度校内コンテスト匠すとvol.16を令和3年3月9日に開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から昨年同様に校内(新館および本館)で開催。競技も十分に感染対策を考慮し、内容を一部変更しての開催となりました。

主な変更点としてはアーティストメイク部門をモデルからメイクマスクに変更、匠すと杯トータルコーディネイト部門では当日競技ではなく、事前提出競技としました。またvol16から、国際共立学戦高等専修学校の製菓衛生師・調理師科の生徒も参加し、新たに黒板アート部門、バタークリームケーキ部門の2競技を追加しました。

競技種目一覧

- ・ロッドワインディング部門
- ・テクニカルカット&カラー部門
- ・ジオメトリックカット&ブロー部門
- ・アップスタイル部門
- ・ヘアデッサン部門(事前提出)
- ・フォト部門(事前提出)
- ・ネイルケア部門(モデル)
- ・ジェルネイル部門(モデル)
- ・アーティストメイク部門(メイクマスク)
- ・フェイシャルトリートメント部門(モデル)
- ・匠すと杯トータルコーディネイト部門(作品写真および30秒の動画を事前提出)
- ・黒板アート部門(NEW)
- ・バタークリームケーキ部門(NEW)

※表記の学科、学年、受賞者名は昨年度のもので。



【ワインディング部門 優勝】
高等科2年
小本 真優さん



【テクニカルカット&カラー部門 優勝】
理容科2年
鈴木 菜夏さん



【ジオメトリックカット&ブロー部門 優勝】
理容科2年
長谷川 諒さん



【アップスタイル部門 優勝】
美容師科(高等専修)1年
諸妻 早和さん



【ヘア・デッサン部門 優勝】
高等科2年
羽田 愛華さん



【フォト部門 優勝】
高等科3年
小島 詩乃さん



【ネイルケア部門 優勝】
ビューティアーティスト科2年
山崎 さゆりさん



【ネイルアート部門 優勝】
ビューティアーティスト科2年
稲村 浩さん



【ジェルネイル部門 優勝】
ビューティアーティスト科2年
下平 穂奈実さん



【アーティストメイク部門 優勝】
美容科2年
玉置 凛虹さん



【匠すと杯・トータルコーディネイト部門 優勝】
高等科2年
相原 こころさん



【黒板アート部門 優勝】
製菓衛生師・調理師科
(高等専修)1年
右原 詩音さん



【バタークリームケーキ部門 優勝】
製菓衛生師・調理師科
(高等専修)1年
大平 紗知さん

「KOKUSAI X GU スペシャルコラボレーション」企画

トータルコーディネートによる感性を競う

KOKUSAI トータルコーデ選手権 2021 を開催しました！！

国際共立学園で初めてGUとコラボレーションをしてのコンテストを開催しました。
内容はGUで購入したファッションアイテムのみを使用して全身をコーディネートをし、ヘアメイクをしたうえで写真を撮影。指定ハッシュタグを付けて自身のInstagramに投稿し、「いいね」数を競うといったもの。『夏のお出かけコーデ』をテーマに、学んできた美容知識、技術、センスを存分に発揮しました。
審査はInstagramでの「いいね数」による表彰と審査委員特別賞を用意。グランプリには賞金と副賞を授与しました。また審査委員特別賞にはファッションやヘアメイク、デザイン等を専門としている講師陣から、それぞれ授与しました。



応募総数
62作品!

いいね賞

こちらは投稿作品に対して、Instagramでの「いいね」数で順位を決定しました。上位入賞には作品の出来に加え、フォロワー数や拡散力も必要な要素となりました。

審査委員特別賞

こちらは各専門分野で活躍する審査委員の方に、独自の視点で選ばれた作品を表彰しました。



グランプリ
👍 1,997

[美容師科(高等専修)2年]

伊藤 大地さん
小林 愛瑠さん
谷澤 大生さん
諸麥 早和さん



第3位 👍 1,704

[美容師科(高等専修)2年]

新井 沙弥香さん
小野寺 英里奈さん
諸井 芽さん
菅野 心悠さん



第4位 👍 1,607

[美容師科(高等専修)2年]

大久保 瑠香さん
黒田 瑠美さん
坂田 愛彩萌さん
鶴島 凜さん



第5位 👍 1,545

[美容師科(高等専修)1年]

本橋 沙笑さん
山崎 里桜さん
土田 のあさん
三木 波音さん
富塚 綺蘭さん



文化服装学院
専任教授
夏目 幸恵 賞

[美容師科(高等専修)1年]
鳥居 志帆さん 吉原 うるるさん
仲村 美穂さん



ichi
デザイナー/ヘアメイク
石井 順子 賞

[美容科(専門課程)2年]
伊藤 沙菜さん 佐藤 かなさん



ヘアメイクアップアーティスト
栢木 進 賞

[美容科(専門課程)2年]
栗原 愛実さん 藤森 彩音さん



KINOSHITA GAJEN EAST STREET
取締役副社長/ヘアデザイナー
萩原 奈々 賞

[美容科(専門課程)2年]
高松 真央さん 山口 花さん
小暮 深雲さん 滝上 奈々帆さん



第2位
👍 1,839

[美容科(専門課程)1年]

土屋 愛実さん
村中 野々花さん



ものづくり作家 YO-YO 主催
国際ファッション文化学科特別講師
鈴木 洋子 賞

[美容科(専門課程)2年]
若谷 愛華さん 岩田 京子さん
武村 侑奈さん 小関 未悠さん
梅沢 まなみさん



合同会社アイティス
Webデザイナー/色彩学講師
石川 マサキ 賞

[美容科(専門課程)2年]
若谷 愛華さん 岩田 京子さん
武村 侑奈さん 小関 未悠さん
梅沢 まなみさん



審査委員特別賞

[ビューティーアーティスト科2年]
田中 優美さん 古田 彩乃さん



学校法人国際共立学園
理事長賞

[ビューティーアーティスト科1年]
安部 光咲さん 市村 藍鈴さん

育友会だより

長きに渡る活動に改めて感謝申し上げます。

任期満了に伴う役員の変更が行われ、長らく育友会にご尽力頂きました、佐山茂吉前会長・羽鳥和彦前副会長・板垣浩一氏・松井洋子氏・新井俊一氏、黒須恵子氏が退任されました。

新たな役員も定例総会において承認され、新体制での役員会にて馬上正隆会長・三科清美副会長・古澤達也副会長他がそれぞれ選出されました。



育友会 新会長 就任挨拶 馬上 正隆

皆様には日頃より育友会活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。本年度より育友会会長を務めさせて頂く馬上正隆と申します。新型コロナウイルスによる影響で非常に困難で試練の時ではありますが、育友会として学生・生徒に前向きな学校生活を送って貰う為に、教職員や役員の方々と定期的に役員会を通じて、試行錯誤しながら協力し合い安心して教育を受けられる環境を整えるための助成等を行ってまいります。私自身、国際理容美容専門学校の卒業生であり、卒業後は後援会会員として長年にわたり学園の教育活動に携わって参りました。そしてわが子たちが理容科に入学した事で保護者という立場になり、育友会を知り、関わっていく事になりました。保護者の方々には教育内容や業界の理解を深めて貰い、学校とつながって頂く事が大切だと感じております。

育友会では学校生活の様子を直接ご覧いただく為に授業見学会を企画し、ご案内しています。学生・生徒達の学習している姿、成長を確認してみたいかでしょうか。コロナ禍で、今までの当たり前が当たり前ではない世の中になり、様々な行事やイベントが中止や延期になる中、新しい生活様式に対応する費用助成事業にも取り組んでいき、学校と協力し合いながら人材育成のサポートをして、より良い教育が提供出来るよう活動を行ってまいります。

今後の育友会活動については、学園報「ひぐらし」の中で掲載して参ります。ご一読いただけたら幸いです。

PCR検査に必要な費用の一部助成を承認

未だ終息の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症ですが、昨年とは様子が変わり、いつどこでだれが罹患しても不思議ではない状況が続いております。若者特有の無症状感染や変異株感染など、自身が罹らないよう

にする努力は引き続き継続して頂く必要があります。しかし、無意識のうちに家庭内やアルバイト先、学級などにおいて、感染しているケースも見受けられます。

濃厚接触者の濃厚接触者等は基本的にPCR検査の国負担は無いことから、この度、保健所の指導又は、医師の診断によるPCR検査(無料)以外で、PCR検査を実施した場合の費用の一部を育友会として負担することを、新たな役員会にて承認いたしました。

【PCR検査 育友会補助の活用事例】

来店採取
結果は翌日メール通知
1,980円 (税込)

実質
¥980

育友会補助
¥1,000

※陽性かどうかを確認するために、一斉に学校側から検査を要請することはありません。あくまで、任意で検査を希望された場合に適應されるものです。

駅子力
検査時間
約3分
医療法人社団和光会監修
木下グループ
新型コロナ
PCR検査センター
唾液で検査
検査結果は
翌日LINE通知
来店
検査
2,300円 (税込)

実質
¥1,300

後援会だより

企業サロン説明会開催

職業実践専門課程理容科、美容科2年生・理容美容高等課程美容高等科3年生は4月～8月の数回に分

け、企業サロン説明会を実施しました。毎年、就職活動の中心に据えている同説明会は、コロナ禍であっても就職していく在校生の為に、後援会サロン約150企業・サロンのご協力を得て、本校においてALLオンラインでの初開催となりました。今回はオンライン就職支援ツール『エアジョブツアー』を活用し、画面を通して各サロンのリクルート情報は勿論のこと、店舗写真や動画を流す等、様々な工夫をして頂いたことで、学生生徒の理解が深まったと感じています。また、後日に(エアジョブツアー内の)サロンページを再度閲覧したり、個別説明会への参加、チャット機能をつかった質問など、その後の活動にも活かされています。ご協力頂きました企業・サロンのご担当者の皆様に、改めて御礼申し上げます。



校友会(KBF)だより

KBF定例総会 オンラインで開催

令和3年6月29日、令和3年度KBF定例総会を開催しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で書面決議のみでしたが、今年度はzoomを使用して



のオンライン総会となりました。現在は通常の役員会も全てオンラインで開催しています。

総会は議案通り、令和2年度事業報告、令和2年度収支決算報告、会計監査報告、令和3年度活動方針、令和3年度収支予算案と進み、全ての議案が全会一致で可決・承認されました。出席された役員の皆様、ありがとうございました。

同窓生の独立開業を学園とKBFがお祝いします!

国際理容美容専門学校を卒業した同窓生(通信課程を含む)の皆様が独立開業した際に、学園とKBFがお祝いを贈る制度をスタートいたしました。最近独立開業をした、またはこれから独立開業をするという同窓生の方はぜひKBFにお知らせください!ささやかですが、独立開業のお祝いを贈らせていただきます。

ご希望の方は下記のQRコードより詳細をご確認いただき、申し込みフォームから必要事項をお送りください。ぜひたくさんの卒業生のご連絡をお待ちしております!



独立開業お祝い制度についてはこちらのQRコードより詳細をご覧ください。



KBF公式LINEを開設しました! デジタル会報誌やセミナーのご案内などの情報を発信しますのでぜひ友だちをお願いします。



学園の入学金免除制度をぜひご活用ください!

右記の条件を満たすと入学金免除制度の対象となります。ぜひご活用ください!

免除制度	同窓会(KBF)会員血縁者	後援会会員紹介者
対象学科	通信課程を除く全学科	通信課程を除く全学科
条件	卒業生の三親等以内の血縁者及び卒業生の配偶者	本学園後援会会員の紹介者
免除額	10万円	5万円

※ 詳細は学園事務局までお問い合わせください。TEL03-3803-6696

#202X

BARBER



#濃密な
学校生活



ESTHETIC



HAIR MAKE



国際
理容美容
専門学校
公式HP



国際
理容美容
専門学校
Instagram



国際共立学園
校友会KBF
公式HP



国際共立
学園高等
専修学校
公式HP



国際共立
学園高等
専修学校
Instagram



国際共立学園
校友会KBF
公式LINE

学校法人国際共立学園 学園報 ひぐらし

発行所: 学校法人 国際共立学園 発行責任者: 和田 美義

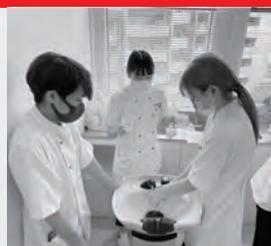
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-17-12 TEL: 03-3803-6696(代表)

協賛: 国際共立学園後援会・育友会・校友会(KBF) 編集担当: KBFひぐらし編集部

#Together



KOKUSAI



BEAUTY



PATISSIER



CHEF